

# 住専集会 報道総括

住専実行委員会・広報委員 吉田春雄

18日の住専集会の報道が確認できました。

朝日、毎日、そして、あの東京スポーツ（大阪では大阪スポーツ、九州では九州スポーツですね）の3紙です。スポニチは新宿の時と同じ女性記者が取材にきていて、かなり長くメモをとっていたのですが掲載はされませんでした。神戸のトラック軍団の住専デモと「橋龍おわび行脚」にはじかれてしまったみたいです。

朝日、毎日は写真もなく、小さな扱いだったのですが、わが東スポ（マニアックですみませんが、ドリー・ファンク・Jrがジン・キンスキーを破って世界チャンピオンになった1969年から27年間、毎日愛読しております）は、「社会面」のトップ扱い。

写真も、6850億円・札束実物大オブジェをバックに演説する宮路社長、加えて6850億円札のアップ写真も掲載され、まさに狙い通り。記事全体の面積はB5サイズくらいありました。

以下、全文を掲載します。

## ●見出し

### 宮路社長怒る

住専政治家は給料やボーナスを半分出せ

## ●本文

「責任を国民になすりつけるのはやめろ」――

「住専処理に6850億円の税金を使うな！市民集会」が18日、御茶の水の全電通ホールで開かれ、「みせしめ」といわんばかりに6850億円分の「万札の山」が登場。

城南電機、宮路社長らが駆け付け、著名人は国民を代弁し会場で怒りをぶちまけた。

12×3×2メートル、トラック2台分の6850億円。

といってもこれは「平成維新を実現する都民の会」の有志が数日間かけ

て作った「ニセ万札」の山。福沢諭吉の代わりに橋本龍太郎首相、日本銀行券ではなく住専処理金と書かれ、ハンコのところは「絶対反対」マーク。製作費用はおよそ6万円かった。他にも住専問題に関するアンケートを作り、衆・参両院753人の全国会議員に送ったが、回答数わずか46通で議員全体の約6%に過ぎなかった。自民などと党3党は一切無視。

共産党が一番多く、22人が回答してきたが、「みんな「赤旗」に載っていることの丸写し。」（関係者）

誰ひとり、おまえらのやっていること（市民運動）はまちがっているゾと反論してこなかった。

政治家ですら住専問題に関して「シロウトの域を出ていない」とジャーナリストの高野孟氏は指摘する。それが国民ならばなおさらだ。勝手に税金から住専処理金を引かれてしまおうとなれば、一体どこに怒りをぶつければいいのか？

集会に参加した著名人らはその怒りを代弁し、（処理金を）払う痛みともらう痛みをはっきりさせることこそ真の解決、と訴えた。

先日衆院予算委員会に出てきた「住専参考人」達の多くはただ「すみません」と平謝りするばかり。

それを見かねた作家・石川好氏は「自分が商売やって失敗した金を税金からもらおうとしているのに、なん

でありがとうと言えないのか？そこに怒らなきゃ」と皮肉タップリ。

さらに国民一人一人から集めた6850億円を、会場にあるように大蔵省の前に積み上げ、橋本首相に「贈呈式」をやる計画をブチあげた。

そして農水省の前で（農協系金融機関の）金が欲しいヤツを呼んで、「あんたたちの不始末を払ってやったよ、ってわたすんです」（石川氏）

いわゆる「さらしもの」というやつだが、以前、住専問題と同じような事件が起きたアメリカでは、結局国民の税金を使って処理したものの、当事者の貸し手、借り手、役人の責任も当然追及され、刑事責任を問われた。

「住専の不良債権はサラ金の焦げ付きと同じ」というのは、城南電機、宮路年雄社長。さすが金にウルサイ商売人だけあって住専大口貸し付け先企業から政治献金を受けた橋本首相を筆頭とする政治家に「自分の給料やボーナスを半分ぐらい出して負担しろ」とごもつともな意見。「国民は紙切れ1枚（税金）なら出すと思ってるんだろうが、自分達が何一つ減らずに、血の出るような税金を使うのは間違っている」といいきった。世論の怒りが高まり、解散総選挙にでもならない限り、住専7社の不良債権処理に税金を投入する案は国会で成立してしまう。長年癒着し続け、「うみ」が一気に出た大蔵省、銀行、

